

正岡子規文庫と 図書館の戦後復興



学生時代の正岡子規
(国立国会図書館「近代日本人の肖像」)



1930年代の法政大学図書館



東京大学予備門時代の子規の自筆ノート
(レプリカ、原本は法政大学図書館所蔵)
「自然科学ノート」には太陽を一周する地球が描かれ、
気象に関する記述がある。



2024年10月25日(金)~2025年4月26日(土)

HOSEIミュージアム ミュージアム・コア (九段北校舎1階)

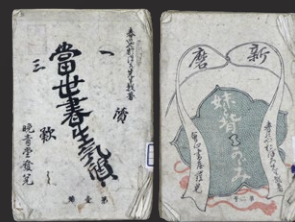
1949年、法政大学は戦後復興のさなか、俳人・歌人として知られる正岡子規の蔵書を受け入れました。計2,118点に及ぶ「正岡子規文庫」は俳諧や漢詩を中心とする一大コレクションです。

本展示では、自筆ノートのレプリカ完成を記念して、学生時代の子規を紹介するとともに、図書館の戦後復興と受け入れ経緯について考察します。

協力：法政大学図書館



巻末に夏目漱石との交流が記録された『俳諧続七部集』
(法政大学図書館所蔵)



学生時代の子規が夢中になって読んだ『当世書生気質』と『新磨妹と背鏡』
(法政大学図書館所蔵)

HOSEI ミュージアム
HOSEI UNIVERSITY MUSEUM

03-3264-6501 (事務室) museum@hosei.ac.jp

休館日：日曜日、月曜日、祝祭日
時間：午前10時~午後5時 (最終入場：午後4時30分)

※詳細はミュージアムウェブサイト参照▶



開館日が変更となる場合がありますので、最新のスケジュールをご確認ください。